

花水木だより

第91号 令和3年2月
千種区鯉城会会報
発行／花水木鯉城会



〈 花水木鯉城会の輪を広げよう 〉



二宮会長

明けましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのことと思います。

昨年はコロナウィルス感染拡大でボランティア活動(コーヒーサロン、鶴舞・堀川清掃など)や行事(総会・新年懇親会、バス旅行など)が中止を余儀なくされました。残念でなりません。

しかし、デイサービスや公園清掃などのボランティア活動に、ご協力をいただきまして、厚くお礼を申し上げます。

今年は、鯉城学園の卒業生がいないため、新規会員は望めませんが、運営委員会・地域会・同好会が三位一体となって頑張りたいと思います。会員の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



総務委員会 握手の出来る日を！

ラグビーの五郎丸歩選手が今シーズン限りでの引退を発表した。

ゴールポストに向う独特のルーティンに魅せられ多くのラグビーファンが生まれた。静岡県草薙ラグビー場での五郎丸選手との握手は今でも忘れない。体格通り肉厚だがその手は実に柔らかく、しかし堅い握手であった。握手からその人柄が分かる。コロナ禍でのグータッチや肘タッチはどうも馴染まない。

今年こそコロナ感染が解消され、がっちり握手の出来る日を迎えたいです。

2021年(令和3年)



本年もよろしくお願ひ

広報委員会

“今年こそ良い年になりますように” どなたも同じ想いでお過ごしでしょう。私達広報委員は「花水木だより」を通じて皆さんのこの願いをお伝えしたいと思っています。

昨年は多くの行事や活動が中止となりました。そんな中でも地道に活動を続け、会を盛り上げてくださった多くのメンバーがみえました。こういった活躍を「花水木だより」で紹介し、苦しい時代を乗り越える、ささやかな力になれることを目指してまいります。



行事委員会

昨年はコロナに翻弄され、ことごとく計画が中止になった年でした。

その中で、第17回作品展と地域会対抗のボウリング大会を皆様のご協力のおかげで無事終えることができました。

今年もコロナの感染状況に配慮しながら、可能な限り安全運転で行事の遂行に努める所存です。宜しくお願いします。



社会奉仕委員会

昨年はコロナウィルスでボランティア活動の多くが中止となる中で、デイサービスや茶屋ヶ坂・鹿子公園清掃、児童館支援、キラキラサンタなどのボランティアにご協力をいただき、ありがとうございました。

今年も色々なボランティア活動を計画して参りますので、ご支援をよろしくお願いいたします。



申し上げます



会計委員会

昨年は、コロナ、コロナの1年で活動がままならず、大変な1年でした。コロナ禍は収束の兆しは窺えませんが、今年が良い年にしたいと思います。

今年度末決算も迫ってきましたが、引き続き円滑な予算執行に努めてまいります。今年もよろしくお願いいたします。



目 次

表 紙	1
運営委員会 新年の挨拶	2・3
目 次	4
行事委員会 特集 第17回 趣味の作品展	
作品展概要	5
出品作品写真集	6～10
出品作品目録	11・12
ネット作品展の取組み	13
総務委員会	
ご近所清掃キャンペーン実施／トピックス	14
社会奉仕委員会	
キラキラ★サンタ行事に参加	
／公園清掃に行きましょう	15
シリーズ企画 同好会訪問記	
太極拳同好会	16
ゴルフ同好会	17
千種社協ニュース／お知らせ	18
表紙の言葉／編集後記	19
今後の行事予定／次号予告（裏表紙）	20





特集

第17回 趣味の作品展



- 日時: 令和2年10月20日(火)～25日(日)
- 会場: 愛知県芸術文化センター 12F
アートスペースH



第17回趣味の作品展は10月20日(火)から25日(日)の6日間開催されました。

本年は猛威を振るう新型コロナウイルスに翻弄され、鯉城学園は休学、ほとんどの行事が開催中止となり、作品展も16区の内7区のみで開催と厳しい状況の中、66名の出品、延べ478人の観覧をいただき、無事終わることが出来ました。

例年開催している会場のある、芸術文化センター12階は、期間中貸し切り状態となり、好天に恵まれ空中庭園からの優しい光が作品展に彩を与えてくれました。会員の皆様の芸術魂は健在で、鍛錬の結晶・力作と共に、千種区社会福祉協議会・デイサービスの方々の作品も出展され、花を添えていただきました。心から感謝申し上げます。

作品展を通じ交流の輪が生まれ、花水木鯉城会発展の一助になってくれることを主催者として祈念する次第です。

行事委員長 南 清貴(31期園芸)



出品作品 写真集



絵画



子
小坂井康夫



東尋坊 小澤一隆



花 新川光雄



モンマルトルの広場
新川光雄



ローカル線
西原洋一郎



野菜
堀場茂夫



嫉妬
田島弘康



風車
山田秋男



ナーニ？
山田秋男



納屋橋から堀川を望む
竹倉 護



紫陽花
岩田外次



いちじく
堀 照雄



lotus pond lotus
高橋満里



tea time
高橋満里



紫陽花の小道
坂野照夫



桜の水都
坂野照夫

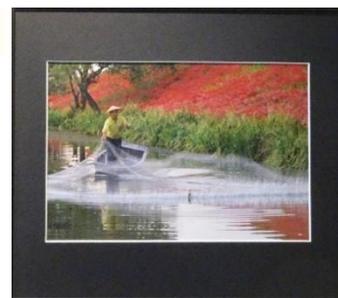
写真



万両 小松憲次



小樽運河 小松憲次



投網打つ
渡邊武通



朝霧の徳山ダム
塚原義政



蘭嶼
加藤 勇



桂林
加藤 勇



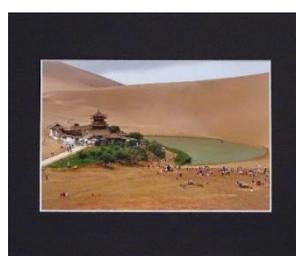
レッスン
西原洋一郎



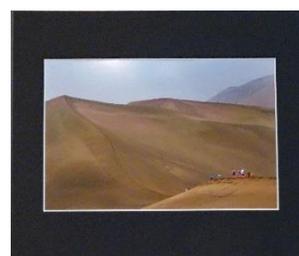
共演 渡邊孝子



秋空
山本 一



雨の月牙泉
久連石一彦



雨の鳴沙山
久連石一彦



シャッターチャンス
渡邊泰興



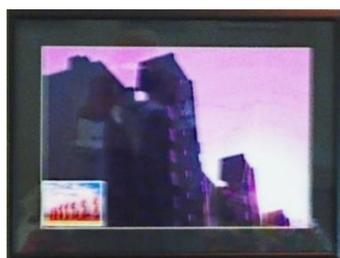
年年歳歳花相似
大島啓三



彼岸花
片山敦久



都会 夜明け
長坂幸広



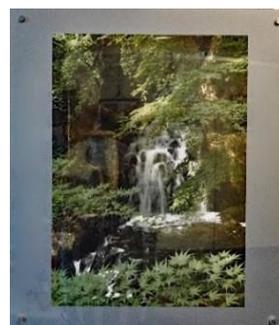
覚王山のイースター島/モアイ像
後藤基之



追憶の山
古田 昇

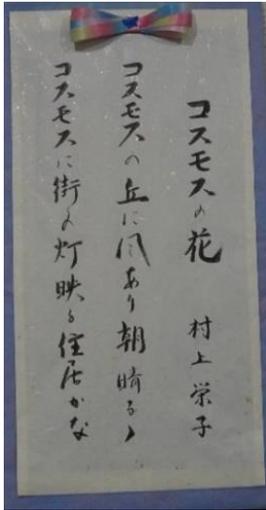


躍動の時
桑原 守

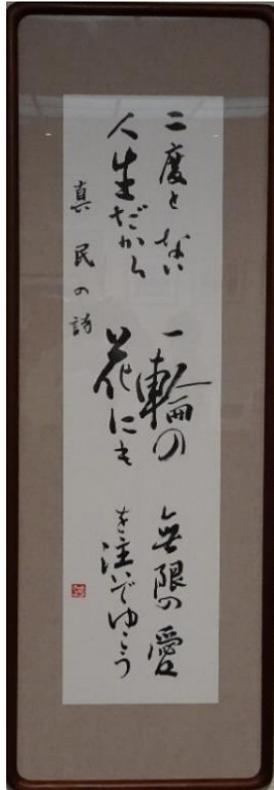


静寂の時
桑原 守

書道



俳句集
村上栄子



坂村真民の詩
栗田みちよ

陶芸



茶器 花器 三島鉢
吉橋信雄



花器 丸型 花器 角型
山田秋男



花器 鶴首花器 小鉢
佐藤博高



絵手紙



秋の七草
脇所 耐



クレマチス・百合・菖蒲
脇所 耐



りんどう
・ホトトギス
・桔梗
脇所 耐



夏の絵手紙
古田 昇

私らしく
間淵とみ子

手芸品等



戸塚刺繍
バラ 成田篤子



戸塚刺繍
葵の花のもとに 成田篤子



写真集
花だより総集 尾崎達男



俳句短歌
千種台俳句川柳短歌集
尾崎達男 他



木目込人形
だるま売り
大澤鈴子



手芸品
テーブルクロス・スリッパ
伊藤陽子



ジオラマ
コブラ使い 榎澤一也



ジオラマ
大撮影会 榎澤一也



フランス刺繍
ピアノ掛け 伊藤陽子



押花
花のワルツ
田中光子



ビーズ手芸
メリークリスマス
田中光子



押花
小鳥 テーブル額
坂野幸子



押花
猫の船出 壁掛
坂野幸子



新聞ちぎり絵
はじめての作品
間淵とみ子

特別参加

千種区社会福祉協議会



折り紙
くす玉と人形 なでしこ会



壁紙
りんごの置き飾り
千種区在宅サービスセンター

出品作品目録

分類	番号	期	専攻	氏名	題名
絵画	1	17	福祉	小坂井 康夫	子
	2	20	美術	小澤 一隆	東尋坊
	3	22	陶芸	新川 光雄	花
	4	22	陶芸	新川 光雄	モンマルトルの広場
	5	22	文化A	西原 洋一郎	ローカル線
	6	23	国際	堀場 茂夫	野菜
	7	25	陶芸	田島 弘康	嫉妬
	8	26	陶芸	山田 秋男	風車
	9	26	陶芸	山田 秋男	ナーニ?
	10	28	美術	竹倉 護	納屋橋から堀川を望む
	11	28	環境	岩田 外次	紫陽花
	12	28	園芸	堀 照雄	いちじく
	13	30	環境	高橋 満里	lotus pond lotus
	14	30	環境	高橋 満里	tea time
	15	32	美術	坂野 照夫	紫陽花の小道
	16	32	美術	坂野 照夫	桜の水都
	17	32	美術	小松 憲次	万両
	18	32	美術	小松 憲次	小樽運河
写真	1	19	美術	渡邊 武通	投網打つ
	2	21	生活A	塚原 義政	朝霧の徳山ダム
	3	21	福祉	加藤 勇	蘭嶼
	4	21	福祉	加藤 勇	桂林
	5	22	文化A	西原 洋一郎	レッスン
	6	22	生活A	渡邊 孝子	共演
	7	23	生活A	山本 一	秋空
	8	24	地域	久連石 一彦	雨の月牙泉
	9	24	地域	久連石 一彦	雨の鳴沙山
	10	25	国際	渡邊 泰興	シャッターチャンス
	11	26	地域	大畠 啓三	年年歳歳花相似
	12	27	園芸	片山 敦久	彼岸花
	13	28	美術	長坂 幸広	都会 夜明け
	14	29	健康B	後藤 基之	覚王山のイースター島/モアイ像
	15	31	地域B	古田 昇	追憶の山
	16	32	地域A	桑原 守	躍動の時
	17	32	地域A	桑原 守	静寂の時
陶芸	1	18	環境	吉橋 信雄	茶器
	2	18	環境	吉橋 信雄	花器
	3	18	環境	吉橋 信雄	三島鉢
	4	26	陶芸	山田 秋男	花器 丸型
	5	26	陶芸	山田 秋男	花器 角型
	6	27	地域	佐藤 博高	花器
	7	27	地域	佐藤 博高	鶴首花器
	8	27	地域	佐藤 博高	小鉢



分類	番号	期	専攻	氏名	題名	
書道	1	27	文化A	村上 栄子	俳句集	
	2	28	生活A	栗田 みちよ	坂村真民の詩	
絵手紙	1	29	生活B	脇所 耐	秋の七草	
	2	29	生活B	脇所 耐	クレマチス・百合・菖蒲	
	3	29	生活B	脇所 耐	りんどう・ホトトギス・桔梗	
	4	31	地域B	古田 昇	夏の絵手紙	
	5	32	健康A	間淵 とみ子	私らしく	
手芸品等	1	24	文化B	成田 篤子	戸塚刺繍	バラ
	2	24	文化B	成田 篤子	戸塚刺繍	葵の花のもとに
	3	26	文化A	尾崎 達男	写真集	花だより総集
	4	26	文化A	尾崎 達男 他	俳句短歌	千種台俳句川柳短歌集
	5	27	園芸	大澤 鈴子	木目込人形	だるま売り
	6	29	陶芸	伊藤 陽子	手芸品	テーブルクロス/スリッパ
	7	29	陶芸	伊藤 陽子	手芸品	フランス刺繍・ピアノ掛け
	8	31	地域B	田中 光子	押花	花のワルツ
	9	31	地域B	田中 光子	ビーズ手芸	メリークリスマス
	10	31	生活B	檜澤 一也	ジオラマ	コブラ使い
	11	31	生活B	檜澤 一也	ジオラマ	大撮影会
	12	32	地域	坂野 幸子	押花	小鳥 テーブル額
	13	32	地域	坂野 幸子	押花	猫の船出 壁掛
	14	32	健康A	間淵 とみ子	新聞ちぎり絵	はじめての作品
特別参加	千種区社会福祉協議会 (なでしこ会)			折り紙	くす玉と人形	
	" (千種区在宅サービスセンター)			壁紙	りんごの置き飾り	



ネット作品展の取組み

総務委員 古田 昇(31期地域B)

毎年恒例の「趣味の作品展」はコロナ感染防止の対策を十分施すことで開催が決まりましたが、それでも心配、不安な会員の声が聞かれました。

そこで会場に行かなくても自宅からいつでも作品展の様子が伝えられないかと検討したところ、運営委員会で周知連絡に試行的に使っている電子掲示板(無料版)でできるのではないかと思います。掲示板一投稿分を出展者お一人に割当て、作品を画像で紹介するほか、作者の画像、作者の一言も追加してはどうかとアイデアが拡がり、9月の運営委員会で実施が承認されました。



ネット作品展の概要

実施にあたって目標としたのは次の3点です。

- 1) 出展者の承諾を得て全作品を紹介する
- 2) 会場での開催期間中に掲示板に掲載する
- 3) 作品の画像だけではなく、どんな人が出展しているのか
作者のプロフィールを紹介する

最も苦労したのは、絵画、写真など額に入った作品の撮影です。

照明が額のガラスに反射して写り込んでしまわないように、画像が長方形になるよう歪まないように撮影するのはとても難しく、課題として残りました。

もう一つは事前の情報収集です。

事前に用意をしておけば開催してから慌てなくて済みます。今回、開催日前に掲載できたのは全体の1/5、残り4/5は搬入日と開催初日に作者と作品の撮影を急いで行き、何とか開催3日目の夜には全作品を掲載することができました。出展者、関係者の皆さんにお礼申し上げます。結果的に延べ閲覧数464と多くの方に見ていただくことができました。

添付グラフのように「ネットでも作品展を開いています」という周知をすると、閲覧数が増えることが分かります。

今後の課題として、

- 1) 額に入った作品の撮影
- 2) 作者紹介の充実
- 3) 掲示板を閲覧できる人の増加が重要です。

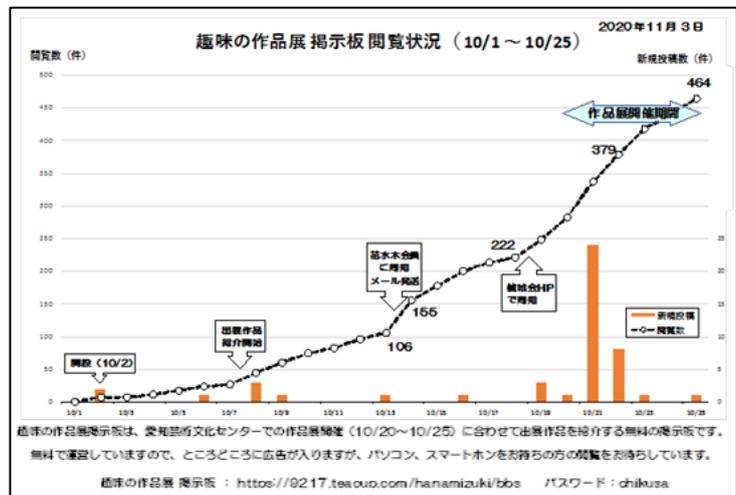
今回の「ネット作品展」の施策がこれからの花水木鯉城会でのデジタル化推進の一助になればと思います。

※下記アドレスにて現在も閲覧可能です

アドレス：<https://9217.teacup.com/hanamizuki/bbs>
パスワード：chikusa



ネット作品展掲示例 2点



ネット作品展閲覧者数の推移



ご近所清掃キャンペーン実施



総務委員長 小松 憲次(32期美術)

11月3日(火)、雨上がりの快晴に恵まれた文化の日に、午前10時から開催された運営委員会が終ると、二宮会長の挨拶で清掃が始まりました。

集まった有志26名は毎月の公園清掃で使用している道具を手に、それぞれに散って落ち葉をはき集め、可燃、不燃のごみを集め始めます。

風が少々ありましたが落ち葉を集める妨げにはならず、気持ちよく作業が進みます。1時間余りの清掃で可燃ごみが15袋、不燃ごみが1袋と計16袋集り、会館の方からもお礼の言葉をいただきました。

年明けには、これも日頃からお世話になっている千種社会福祉協議会の周辺清掃を計画しています。



☆ トピックス ☆

運営委員会を高見コミセンで開催



昨年はコロナ禍の状況により4月の年次総会を始め鯨城学園関連の殆どの行事が中止に追い込まれ、運営委員会としては不完全燃焼且つ悔いの残る一年でした。

1月の運営委員会は高見コミュニティセンター(千種区若水3丁目21番11号)にて開催しました。

例月利用の富士見台会館が年末年始休館のため場所を変えましたが、気分転換にもなり良い機会でした。

当館は建物設備共に良く管理されており、気持ち良く利用することが出来ました。

お正月の箱根駅伝そして花園高校ラグビーは、共に仲間の絆を信じてひたむきに前へ進む姿に誰もが感動をしました。年頭に当たり、運営委員会では役員と5つの委員会委員全員がワンチームとして、相手の受け取り易いボールを投げるよう思いやりの精神で会務に当たって参ります。



キラキラ★サンタ行事に参加

社会奉仕委員長 二宮 敏夫(30期福祉)



清明山住宅集会所にて



今年のサンタさんは、イベントが中止になるわ、訪問先が変わるわで、トナカイさんと共にさぞかしウロウロしたことでしょ。

それでも結果としては10回、延べ13名のメンバーが参加して行われ、各会場とも好評の内に終了しました。新入会の33期生も頑張ってくれました。

三角帽子をかぶったチビさん達のあどけない笑顔を見ると、しばしコロナの緊張下にある事から解放された気分になれたことでしょうか。何年か経ってこのチビさん達は「小さい頃マスクをしたサンタはさんにお菓子をもらったことがあったなー」なんて思いだすのでしょうか。



波多野さん(左)と片山さん

トナカイ(波多野美津子さん)談：

昔3人の我が子を育てていた頃を思い出しました。お子さん達はもとより、お母さんも喜んでくれたので、やって良かったと思います。

サンタ(片山麗子さん)談：

少々密で心配しました。この時代一人で悩む若いお母さんも多いと聞いていますので、少しでもその助けになれるなら、やった甲斐があります。

公園清掃に行きましょう

平素は公園清掃活動にご協力いただき、感謝しております。

公園清掃は、早朝のフレッシュな空気の中で、ゴミ拾いの動作が程良い運動となりますし、活動空間は解放されていて仲間や散策中の方と密集することも無く、まさにこの時代にピッタリの社会奉仕活動といえます。

各地域会が毎月ローテーションで担当しており、今のところ不都合無く回っております。ただ、どの地域会も参加されるメンバーが固定されている傾向にあることがやや気がかりです。

公園清掃は特定の方の役目ではありません。会の多くの皆さんには積極的に参加していただきたいと思います。息の詰まる自粛の毎日から、しばし解放されること請け合いです。





同好会訪問記も回を重ねて、まだ訪問していない会が少なくなってまいりました。本号ではその内 2 つの同好会を訪問いたしました。活動中の会では慎重なコロナ対策下での活動状況を見学し、休止中の会にはコロナ後の抱負をうかがいました。

興味を持たれた方は連絡先にお電話をおかけください。

(記：広報委員会)



■太極拳同好会 (連絡先：代表 塚原 義政 090-5875-0883)



今シーズン新調されたターコイズカラーのユニフォームが鮮やかで、会の一体感を醸し出しています。背中には「髮」と「松」を組み合わせた太極拳の真髄を表す文字が光っています。「緊張のない寛容な様」という意味の造漢字だそうです。

男性女性ほぼ同数のメンバーが、壁に張り出された演技プログラムに沿って、ゆっくりと体を動かして行きます。実はこの“ゆっくり”が太極拳の最も重要な特徴で、体に芯ができ、バランスが良くなると共に筋肉の強化が図れるとのこと。これによって「転倒→骨折→寝たきり」という悪の連鎖をかなり断ち切れるようです。

それにしても皆さん身体が柔軟ですね。前屈で楽々床に手がついていきます。さらに、コロナ対策で窓を開放し、冷たい風が吹き込んでくるにも関わらず、半分くらいの方が裸足で演技されているのも驚異です。太極拳のお陰でそのような体になったのか、元々そうだから太極拳を続けられるのか定かではありませんが、高齢者の健康維持に申し分のないことは、わずかの見学でも十分納得できます。

呼吸を安定させゆっくり動くことは見た目ほど楽なことではないようで、演技中は一切おしゃべりしません。その分休憩はホッとできる時間で、持ち寄った甘いものを分け合い、にぎやかに会話がはずんでいました。皆さん仲がいいんですね。

後半の個人練習も頑張ってください。

■ゴルフ同好会 (連絡先：代表 小松 憲次 080-1613-8131)

ゴルフ同好会は残念ながら現在活動休止中です。本来であればカントリークラブに出向き、代表をはじめ皆さんのハッスルプレーを見て「ナイス・ショット！」などお世辞の一つでも言いたかったのですが…





 ゴルフ同好会は平成 21 年、メンバー 7 人で始まりました。

記念すべき第 1 回のプレーは藤岡カントリーで行われました。

会員数は現在 20 名(男性 16 名、女性 4 名)です。鯉城学園卒業生なら誰でも入会可能ですので、新人さんをお待ちしています。

会の方針は、年を重ねてもスコアを気にせず同年代の仲間たちと気楽にのんびりプレーを楽しむことです。このため、安くて近くてアップダウンの少ない年配の方も回りやすい“ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場”をコースに選んでいます。年に 5 回 3・5・7・9・11 月に例会を開催しています。

費用関係は、入会金が 1000 円、月会費はありません。毎月のプレー代は自己負担ですが、65 歳以上のシニア料金が適用されるので、1 万円以内ですみます。

令和 2 年度は、コロナのためゴルフ場の状況も変わり活動を中止しました。メンバーの皆さんも健康上の理由や車の運転をやめた等様々な事情があって、参加が少なくなってきましたが、今年は全員が元気になって何とか 3 月には再開したいと願っています。



以上、クラブハウスならぬコミセン会議室で、小松代表にお話しをうかがいました。

同好会訪問記掲載状況

同好会名	代表	連絡先	掲載号	備考
カラオケ	小川 貞之	080-6914-9178	87号	
社交ダンス	伊藤 三作	090-5633-1113	87号	
ウォーキング	増田 治彦	090-4112-0754	89号	
パソコン	九連石一彦	090-3308-3906	89号	
ゴルフ	小松 憲次	080-1613-8131	91号	代表談話
写真	渡邊 武通	762-7552		92号掲載予定
グラウンドゴルフ	木下 幸紀	090-1095-6411	90号	
生け花とお茶	紫波 正國	090-4428-9612	90号	
太極拳	塚原 義政	090-5875-0883	91号	
クッキング	堀場 茂夫	090-2185-9161	90号	代表談話
囲碁	山中 豊二	090-7492-4858		92号掲載予定
健康体操	九連石一彦	090-3308-3906	89号	
将棋	堀 照雄	080-1612-1717		92号掲載予定
麻雀	伊藤 陽子	090-4256-7075	87号	



■ 通路脇壁面に会員の作品展示

10月の作品展に展示されていた作品の一部が、廊下壁面に展示されています。絵手紙作品が中心です。

またP13で紹介しています「ネット作品展」の全ページがプリントされて、張り出されています。本番の展示ではわからなかった、作者の顔や作品の狙いなどを知ることができるので、ご用で社協にお出かけの方は、こちらも合わせてご覧ください。



絵手紙展示のようす

■ 研修室の使用中止

人数制限、完全消毒など条件を守った上で使用許可が下りていた研修室 A, B は、12月、再度貸出が中止になりました。これに伴い、キラキラサンタのイベントは会場が変更になり、コーヒーサロンはしばらくお休みになります。

■ 千種社協からお便りをいただきました。

千種区社会福祉協議会では、Instagramを活用して本会の情報や千種区内の地域福祉の活動などを発信しています。過去には花水木鯨城会の方々の活動も掲載させていただいていますので、ぜひご覧いただくと幸いです。下のQRコードをスマートフォンで撮影してアクセスしてください。(パソコンでも本会のホームページより閲覧することができます。合せてご覧ください)



「QRコード」



「野菜づくり」



「珈琲サロン」



会員の作品募集

「花水木だより」は毎号皆さんの協力を得て発行しております。ご自分の創作作品、創作文章などを「花水木だより」で発表してみませんか。

下記内容で会員の皆様の作品を募集いたします。奮ってご応募ください。



- ・ 応募期限：92号に掲載ご希望の方は令和3年3月末日
それ以外の方はいつでも受け付けいたします。
- ・ 作品内容：随筆、俳句、短歌、趣味の作品、旅行記、ご家族様の作品などテーマ自由
- ・ 提出方法：文章原稿と関連写真を下記にメールまたは郵送ください。

〒464-0804 千種区東山元町 1-31-1 サンマンション東山元町 C-302 檉澤一也
メール：kashizawa-kaz@mtf.biglobe.ne.jp

表紙の言葉



題名：“春は近くに”

撮影者：加治 敏男（写真同好会会員）

寒さの中で梅の花が間もなく咲き始めます。木蓮、花水木、桜が満開になり、五月、紫陽花と千種では花が楽しめます。コロナが去り、良き春が来ることを願っています。



訃報

謹んでお悔やみ申し上げます。

- 水野 昭豊様 : 会員番号 2 11 期文化 城山地域会 令和 2 年 11 月ご逝去
- 浅野 桂市様 : 会員番号 19 18 期文化 B 今池地域会 令和 2 年 12 月ご逝去
- 竹内 かなゑ様 : 会員番号 1 7 期生活 振甫地域会 令和 2 年 12 月ご逝去

編集後記

新しい年を迎えました。皆さん“今年こそは”と決意を新たにされている事でしょう。

昨年、ほとんど何もできなかった行事の中で、「趣味の作品展」は行事委員の努力と会員のご協力により、例年通り開催されました。出品作品は力作ぞろい、点数も十分でした。

今回、私が注目したのはネットによる作品紹介を行ったことです(P13 参照)。会場の密状態を回避するために試みられたこの企画には、今後の鯉城会活動に大きな影響を与えるであろう幾つかの兆しが見られます。初の試みにもかかわらず、延べ回数とはいえ 500 回近くの閲覧があったことはその 1 つです。

従来、諸般の事情で会場に足を運ばなかった方にとって「花水木だより」が展示内容を知る唯一の手段でした。印刷された写真を見てもそれ以上の情報は得られませんが、ネットと合わせて見ることにより作者がどんな方か、どんな思いで作品を完成させたのか等幅広い背景を知る事が出来ます。それを契機に会員同士の交流が広まることがあれば委員会、地域会、同好会の 3 活動に並ぶ第 4 の柱として育つ可能性は十分有るように思えます。

ネット環境に不慣れな会員にどのように活用していただくかなど、改良の余地はありますが、多くを失った年に生まれたこの“芽”を大事に育てたいと思います。

(記：檜澤一也)



広報委員会

委員長 檜澤 一也(31 期 生活 B) TEL. 090-4082-1684

委員 大村 悦郎(30 期 生活 A) 委員 筒井 孝志(30 期 地域 A)

委員 高木 収(30 期 地域 B) 委員 大澤 之夫(32 期 陶芸)

委員 桑原 守(32 期 地域 A)

今後の行事予定

(令和3年度行事詳細は「花水木だより 92号」に掲載いたします)

■名古屋ウィメンズマラソン・ボランティア

・日 時：令和3年3月13日(日)

(参加者決定済み)

※新型コロナウイルス感染状況により、中止の可能性もあります。
中止の場合は別途ご連絡いたします。

■令和2年度総会

・日 時：令和3年4月7日(木) 12:00～

・会 場：ルブラ王山

・参加費：4,000円/人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、非常に残念ですが、
中止する予定です。正式には別途ご連絡いたします。

■バスツアー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止いたします。



次号予告

「花水木だより 92号」



封入日：令和3年4月30日(金)

発行日：令和3年5月4日(火)

花水木だより 第91号

発行 花水木鯨城会
名古屋市高年大学 鯨城学園
発行日 令和3年2月2日
発行人 会長 二宮 敏夫
編集人 広報委員長 檜澤 一也